
東京医科歯科大学 ユニバーシティ・アイデンティティ（UI） デザインマニュアル

このマニュアルは、2009 年度に制作、整備された東京医科歯科大学のヴィジュアル・アイデンティティを活用するためのガイドラインです。次の3部構成にて、基本的なしくみ、運用の考え方やルールを解説しています。

1. 表現パターン
2. 表現パターンの展開
3. アプリケーション

マニュアルは今後、運用の過程で必要となった項目を順次補足していく予定です。
UIについてのお問い合わせ先：総務部秘書課広報係 kouhou.adm@tmd.ac.jp

目次

1. 表現パターン	ページ	2. 表現パターンの展開	ページ
1-1 基本要素		2-1 色彩 2-1a	…17
1-1-①シンボルマーク	… 4	色彩 2-1b	…18
1-1-②ロゴマーク	… 5	色彩 2-1c	…19
1-1-③、③' 和文ロゴタイプ	… 6	色彩 2-1d	…20
1-1-④、④' 欧文ロゴタイプ	… 7	色彩 2-1e	…21
1-2 基本要素の組み合わせ		2-2 配置	…22
1-2a ①+②+④	… 8	2-3 サイズ	…23
1-2b (①+②+④)+③	… 9	2-4 各部局表示との組み合わせ	…24
1-2c (①+②+④)+③+④	…10		
1-2d (①+②+④)+③+④	…11		
1-2e (①+②+④)+③+④	…12		
1-3 表現パターン一覧			
基本要素一覧	…13		
基本要素の組み合わせ一覧1	…14		
基本要素の組み合わせ一覧2	…15		
1-4 スクールカラー	…16		

目次

3. アプリケーション	ページ		ページ
3-1a 封筒（角形2号）、白封筒	…25	3-7 割り出し図：封筒（角形2号）、白封筒	…39
3-1a' 封筒（角形2号）、茶封筒	…26	3-7 割り出し図：封筒（角形2号）、茶封筒	…40
3-1b 封筒（長形3号）、白封筒	…27	3-7 割り出し図：封筒（長形3号）、白封筒	…41
3-1b' 封筒（長形3号）、茶封筒	…28	3-7 割り出し図：封筒（長形3号）、茶封筒	…42
		3-7 割り出し図：名刺（日本語）	…43
3-2a 名刺（日本語）	…29	3-7 割り出し図：名刺（英語）	…44
3-2b 名刺（英語）	…30	3-7 割り出し図：レターヘッド（日本語）	…45
		3-7 割り出し図：レターヘッド（英語）	…46
3-3a レターヘッド（日本語）	…31	3-7 割り出し図：手提げ袋	…47
3-3b レターヘッド（英語）	…32		
3-4a Power Point テンプレート A＜表紙＞	…33		
3-4a Power Point テンプレート A＜本文＞	…34		
3-4b Power Point テンプレート B＜表紙＞	…35		
3-4b Power Point テンプレート B＜本文＞	…36		
3-5 手提げ袋	…37		
3-6 白衣	…38		

1. 表現パターン

1-1 基本要素

1-1-①シンボルマーク

右の図は本学のシンボルマークであり、これには次のような意味が含まれています。

1. 東京医科歯科大学の発展の歴史と、その将来へのあるべき姿を、本学の所在地、湯島にちなんで、湯島天神一学問の神一の象徴である梅の花になぞらえて図案化したものです。
2. 花の芯に当たる中央の輪は、旧東京高等歯科医学校の校章であり、これを基盤として現在の本学があることを示しています。
3. 五枚の花弁は、医学部、歯学部、教養部、生体材料工学研究所、難治疾患研究所の五部局を表し、それらが、がっちりとスクラムを組んで花を咲かせているという本学の姿を表現しています。
4. 五枚の花弁は、将来に向かって無限に躍進するという意図を表すために花弁の外側を肉厚にし、これによって躍動的な感覚を盛り込んでいます。

規則は平成16年4月1日より施行。



1. 表現パターン

1-1 基本要素

1-1-②ロゴマーク

本学の欧文表記 TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY の頭文字をとった TMDU を図案化し、これを本学のロゴマークとします。これには次のような意味が含まれています。

1. 「M」と「D」をつなげることで、医学と歯学の融合を表現しています。
2. 太いラインは“自信”や“強さ”を表し、本学の伝統を表現しています。

The logo consists of the letters TMDU in a bold, dark blue, sans-serif typeface. The 'M' and 'D' are connected at their top and bottom strokes, creating a unified symbol for the university.

1. 表現パターン

1-1 基本要素

1-1-③、③' 和文ロゴタイプ

和文ロゴタイプは、シンボルマークやロゴマークと併用することを前提に、イメージをあわせて制作しました。東京医科歯科大学のシンボルマーク、ロゴマークと併用する和文大学名の書体は、常にこのロゴタイプを用います。

なお、「国立大学法人」が大学名の前に付くものと付かないものが用意されており、必要に応じ適宜使い分けることができます。

国立大学法人

東京医科歯科大学 ③

東京医科歯科大学 ③'

1. 表現パターン

1-1 基本要素

1-1-④、④' 欧文ロゴタイプ

欧文ロゴタイプは、シンボルマークやロゴマークと併用することを前提に、イメージをあわせて制作しました。東京医科歯科大学のシンボルマーク、ロゴマークと併用する欧文大学名の書体は、常にこのロゴタイプを用います。

なお、文字数が多いため、横1行で表すものものと5行に改行したものが用意されています。

さらに特殊使用ケースとして、シンボルマークを取り囲み円を描くものも用意されており、これに関しては「シンボルマークに加え、ロゴマークと併用」されたものであり、「1-2 基本要素の組み合わせ」にて紹介します。

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

④

**TOKYO
MEDICAL
AND
DENTAL
UNIVERSITY**

④'

1. 表現パターン

1-2 基本要素の組み合わせ

1-2a ① + ② + ④

①シンボルマークと②ロゴマーク、さらに④欧文ロゴタイプの組み合わせ。シンボルマークを取り囲み円を描いた欧文ロゴタイプと、下方のロゴマークが円の帯に含まれた特殊使用形であり、以下のバランスによる組み合わせを推奨します。なお欧文ロゴタイプ、ロゴマークおよび帯の縁はシルバー（特色の場合はDIC・621、CMYKによる4色刷りの場合はK20%、スミ版1色刷りの場合およびその他の色による単色刷りの場合は後述「2-1 色彩」を参照。また印刷物ではないもので、いわゆるシルバー色の金属による表現を認める）とします。



1. 表現パターン

1-2 基本要素の組み合わせ

1-2b (① + ② + ④) + ③

前述「1-2 基本要素の組み合わせ 1-2a」による基本要素の組み合わせと「国立大学法人」が付く③和文ロゴタイプとの組み合わせ。以下のバランスによる組み合わせを推奨します。



国立大学法人

東京医科歯科大学

1. 表現パターン

1-2 基本要素の組み合わせ

1-2c (① + ② + ④) + ③ + ④

前述「1-2 基本要素の組み合わせ 1-2a」による基本要素の組み合わせと「国立大学法人」が付く③和文ロゴタイプと④欧文ロゴタイプとの組み合わせ。以下のバランスによる組み合わせを推奨します。
2018年度改訂のUI（2018UI リニューアル）にて追加した3種の組み合わせの一つです。



国立大学法人

東京医科歯科大学

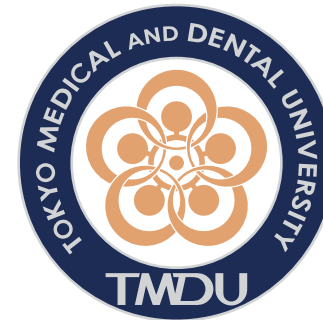
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

1. 表現パターン

1-2 基本要素の組み合わせ

1-2d (① + ② + ④) + ③ + ④

前述「1-2 基本要素の組み合わせ 1-2a」による基本要素の組み合わせと「国立大学法人」が付く③和文ロゴタイプと④欧文ロゴタイプとの組み合わせ。以下のバランスによる組み合わせを推奨します。
2018年度改訂のUI（2018UI リニューアル）にて追加した3種の組み合わせの一つです。



国立大学法人

東京医科歯科大学

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

1. 表現パターン

1-2 基本要素の組み合わせ

1-2e (① + ② + ④) + ③ + ④

前述「1-2 基本要素の組み合わせ 1-2a」による基本要素の組み合わせと「国立大学法人」が付く③和文ロゴタイプと④欧文ロゴタイプとの組み合わせ。以下のバランスによる組み合わせを推奨します。
2018年度改訂のUI（2018UI リニューアル）にて追加した3種の組み合わせの一つです。



国立大学法人

東京医科歯科大学

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

1. 表現パターン

1-3 表現パターン一覧 基本要素一覧

シンボルマーク



ロゴマーク

TMDU

和文ロゴタイプ

国立大学法人
東京医科歯科大学

東京医科歯科大学

欧文ロゴタイプ

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

**TOKYO
MEDICAL
AND
DENTAL
UNIVERSITY**

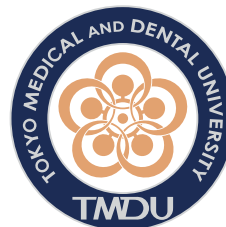
1. 表現パターン

1-3 表現パターン一覧 基本要素の組み合わせ一覧 1

円帯マーク（シンボルマーク＋ロゴマーク＋欧文ロゴタイプ＋円帯）



円帯マーク＋和文ロゴタイプ



国立大学法人
東京医科歯科大学

1. 表現パターン

1-3 表現パターン一覧 基本要素の組み合わせ一覧 2

円帯マーク + 和文ロゴタイプ + 欧文ロゴタイプ



国立大学法人
東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY



国立大学法人
東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY



国立大学法人
東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

1. 表現パターン

1-4 スクールカラー

東京医科歯科大学を象徴する下の2色を「スクールカラー」として定めます。シンボルマーク、ロゴマーク、ロゴタイプに対し、スクールカラーを規定通り用いることによって、「医科歯科大学らしさ」を強調することができます。

なお「基本要素」および「基本要素の組み合わせ」へのスクールカラーの適応は、1-1、1-2で既示した通りです。また「基本要素」および「基本要素の組み合わせ」のすべては、背景が濃い色の場合において白抜きの使用を可能とします。さらに必要に応じ、型押し（空押し含む）による表現も認めます。

BLOOM GOLD



MISSION BLUE



印刷指定色(特色) DIC・619
印刷基本4色掛け合わせ C0／M35／Y55／K10
ウェブサイト(モニター)用 R230／G170／B110

印刷指定色(特色) DIC・2396
印刷基本4色掛け合わせ C100／M90／Y40／K30
ウェブサイト(モニター)用 R5／G10／B80

2. 表現パターンの展開

2-1 色彩 2-1a

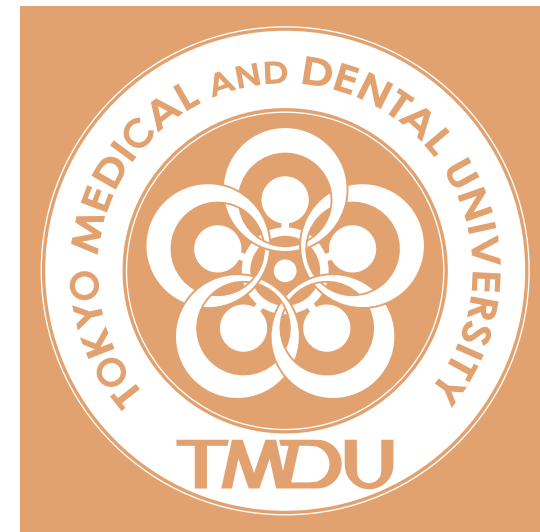
「基本要素の組み合わせ」の1-2aについては、円の内部を白く不透過にするタイプ（窓なしタイプ）と円の内部を透明にするタイプ（窓ありタイプ）とが存在します。前者、円の内部を白く不透過にするタイプ（窓なしタイプ）を推奨します。



2. 表現パターンの展開

2-1 色彩 2-1b

「基本要素の組み合わせ」の1-2aについては、単色使用、白抜き使用のデザインが別に定められています。円形の帯の内外の縁が、カラー使用のものと違います。この帯の内外の縁のラインの太さは、このマークの組み合わせ全体の高さが97mm（直径97mm）未満の場合、大きさに比例して拡大・縮小されますが、97mm以上では0.75ポイントで一定となります（それ以上は太くしません）。



2. 表現パターンの展開

2-1 色彩 2-1c

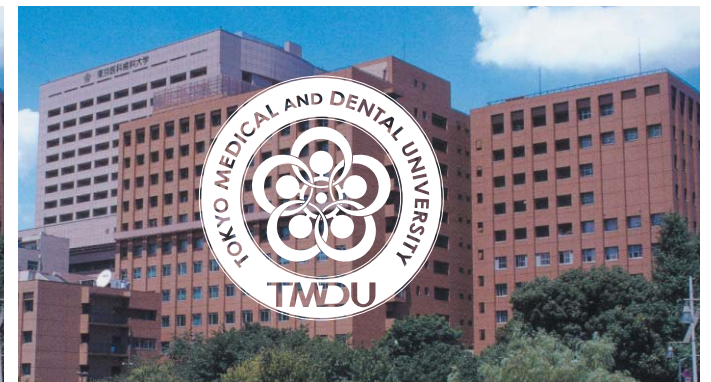
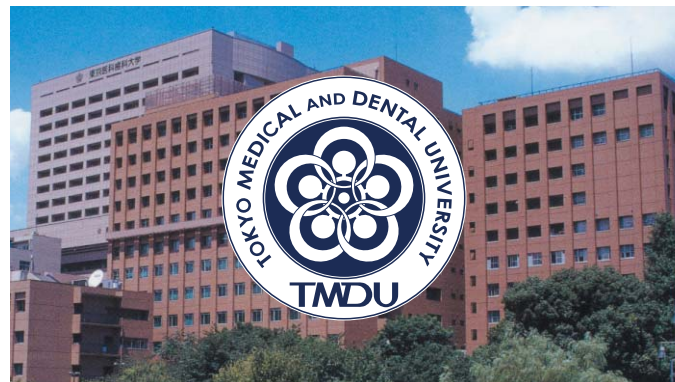
また「基本要素の組み合わせ」の1-2aの単色使用のデザインについても、円の内部を白く不透過にするタイプ（窓なしタイプ）と円の内部を透明にするタイプ（窓ありタイプ）とが存在します。白くするのは帯の外側のラインの内部すべてです（帯の内側のラインの内部ではありません）。



2. 表現パターンの展開

2-1 色彩 2-1d

さらに「基本要素の組み合わせ」の1-2aの白抜き使用のデザインについても、円の内部を不透過にするタイプ（窓なしタイプ）と円の内部を透明にするタイプ（窓ありタイプとが存在します。）不透明にするのは帯の外側のラインの内部すべてであることは「2-1 色彩 2-1c」と同様ですが、不透明に塗りつぶす色は下の例のようにミSSIONブルーを使用します。



2. 表現パターンの展開

2-1 色彩 2-1e

「基本要素」6つおよび「基本要素の組み合わせ」2つのすべては、1-1、1-2で既に表示した通りスクールカラーを適応して使うのが原則です。しかし背景が濃い色の場合においては、白抜きの使用を可能とします。また単色の場合には、どちらかのスクールカラー、黒の他、別の色彩を適応できますが、イメージが異なる色彩の適応は好ましくありません。

-  国立大学法人
東京医科歯科大学
 -  国立大学法人
東京医科歯科大学
 -  国立大学法人
東京医科歯科大学
 -  国立大学法人
東京医科歯科大学
 - △  国立大学法人
東京医科歯科大学
-
-  国立大学法人
東京医科歯科大学

2. 表現パターンの展開

2-2 配置

「基本要素」「基本要素の組み合わせ」の配置にあたっては、他の要素の干渉を防ぐため周囲のグラフィック要素、紙面の端との間に最小限確保すべき余白を規定しています。このように「基本要素」「基本要素の組み合わせ」を独立させて配置することを「アイソレーション」と呼び、シンボルマークの高さ2分の1、ロゴマークの高さ2分の1、基本要素の単独使用の場合も各要素の高さ2分の1、基本要素の組み合わせにおいては円帯マークの高さ2分の1を最低限必要な余白としています。また基本要素の組み合わせは規定した5通りを推奨しますが、それ以外で、基本要素や基本要素の組み合わせを複数配置する際は、原則、それぞれの空間を充分にとり独立させ使用します。なお、推奨する5つの組み合わせ（UI マニュアルP14、15）以外の組み合わせの使用を希望する場合は届け出の提出を願います。



2. 表現パターンの展開

2-3 サイズ

小さいサイズでの使用にあたっては、可視性を考慮して、小サイズ用のシンボルマークを使用します。シンボルマークの高さが7mm未満の場合、小サイズ用のシンボルマークで構成された基本要素の組み合わせを使います。また最小サイズは文字の可読性を考慮して使用する必要があります。



標準シンボルマーク



小サイズ用シンボルマーク



2. 表現パターンの展開

2-4 各部局表示との組み合わせ

各部局を表示する場合、イメージを乱さないこと、バランスを考慮することに注意し配置します。以下に例を示します。また各部局で固有のマークを持ちそのマークを使用する場合も、バランスを考慮することに注意し配置します。

各部局表示例



各部局固有のマークを併記する例



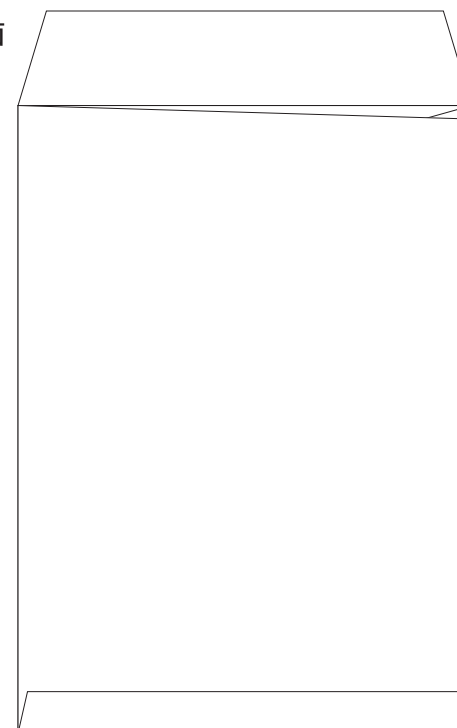
3. アプリケーション

3-1a 封筒(角形2号)、白封筒

表面



裏面



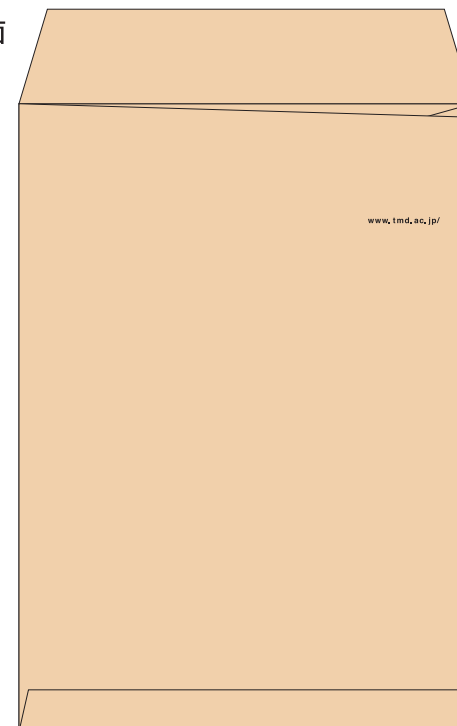
3. アプリケーション

3-1a' 封筒(角形2号)、茶封筒

表面



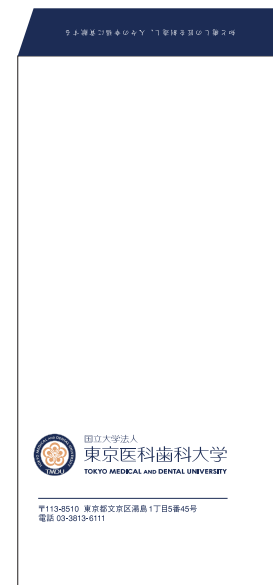
裏面



3. アプリケーション

3-1b 封筒(長形3号)、白封筒

表面



裏面



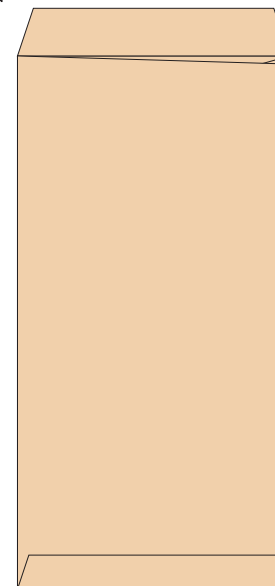
3. アプリケーション

3-1b' 封筒(長形3号)、茶封筒

表面



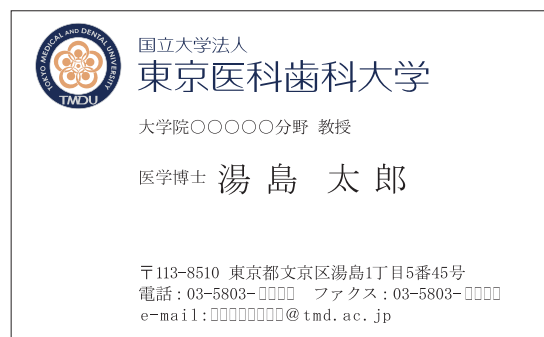
裏面



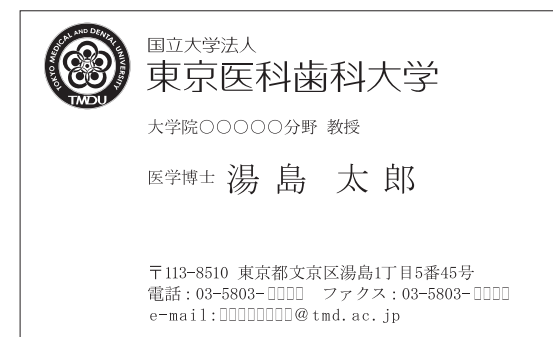
3. アプリケーション

3-2a 名刺(日本語)

カラー



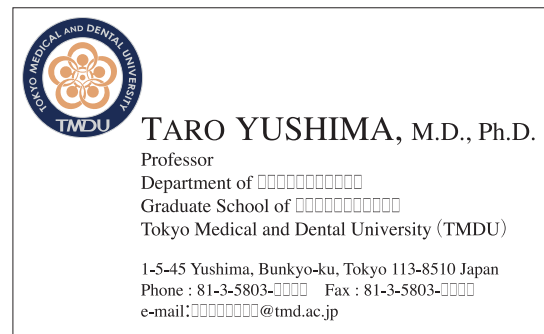
白黒



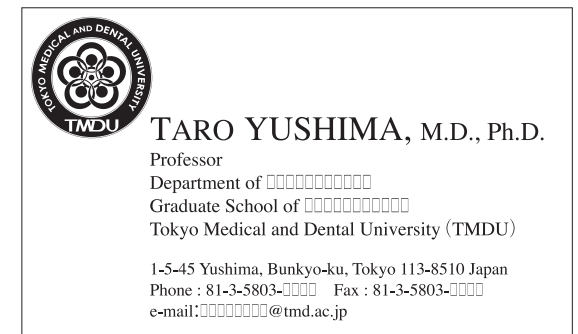
3. アプリケーション

3-2b 名刺(英語)

カラー



白黒



3. アプリケーション

3-3a レターヘッド(日本語)



3. アプリケーション

3-3b レターヘッド(英語)

Department of		1-5-45 Yushima, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8510 Japan
Graduate School of		

3. アプリケーション

3-4a Power Point テンプレートA

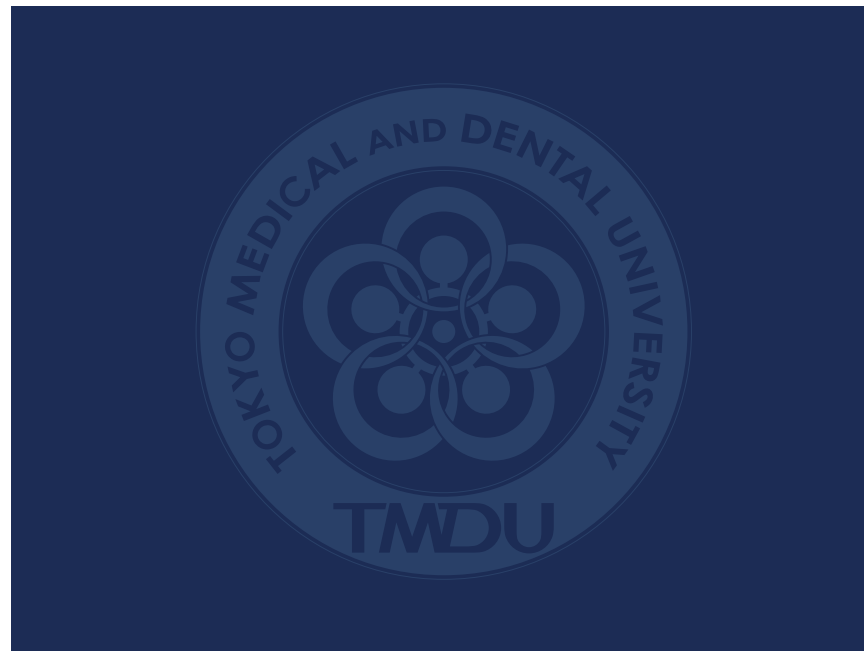
背景濃色タイプ<表紙>



3. アプリケーション

3-4a Power Point テンプレートA

背景濃色タイプ<本文>



3. アプリケーション

3-4b Power Point テンプレートB

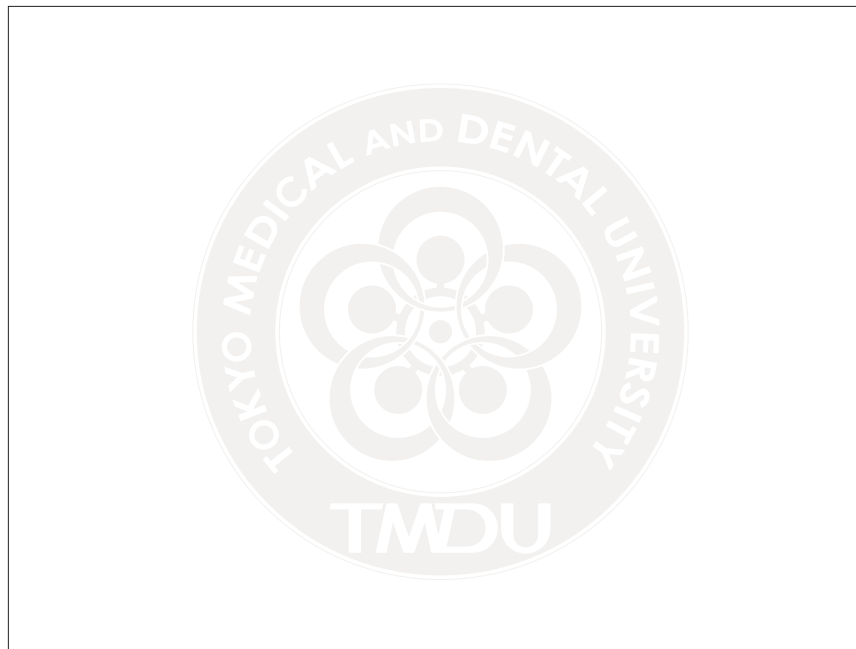
背景白色タイプ<表紙>



3. アプリケーション

3-4b Power Point テンプレートB

背景白色タイプ<本文>



3. アプリケーション

3-5 手提げ袋(仕様:ハッピータック)



3. アプリケーション

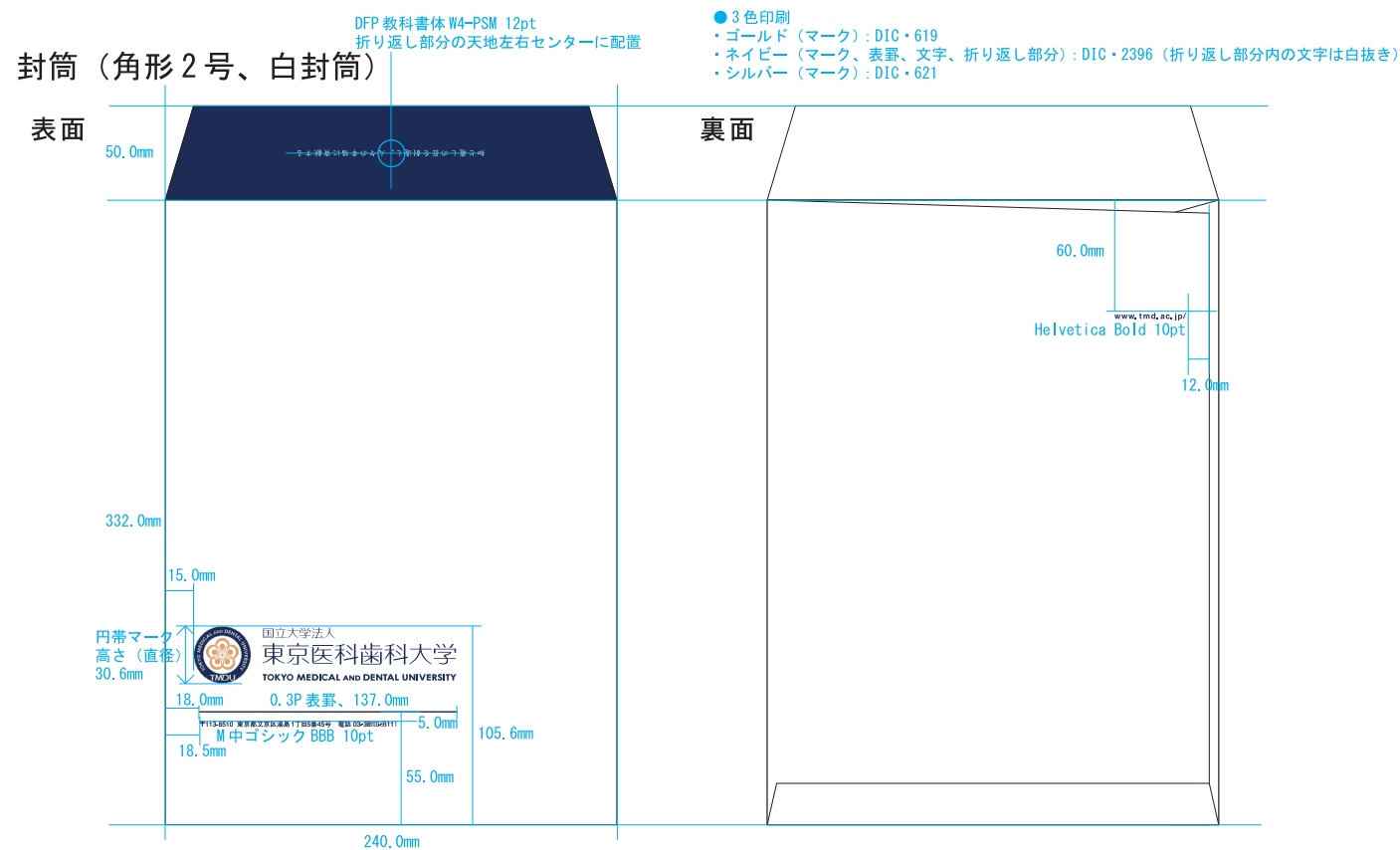
3-6 白衣



位置・仕様: 左腕上腕部に刺繍
文字色: DIC・2396の近似値

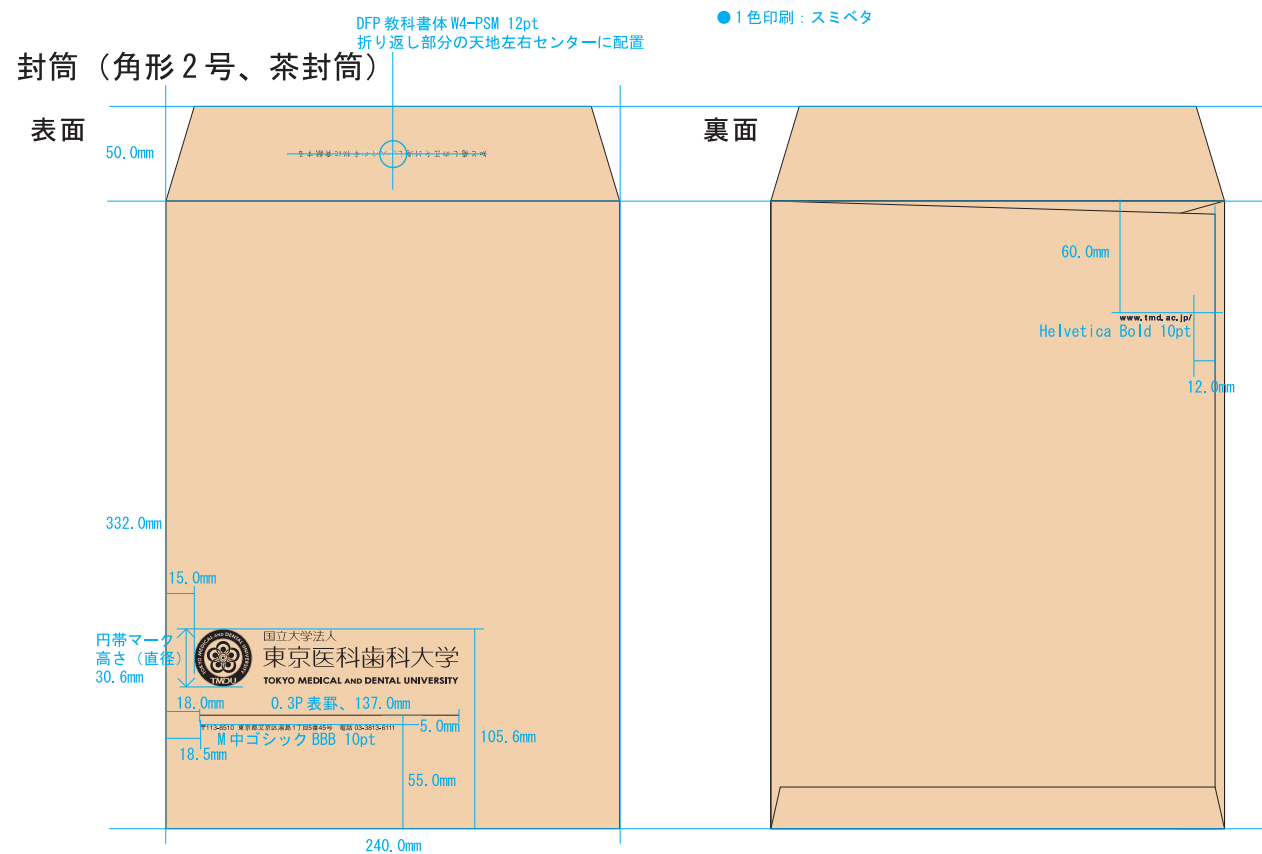
3. アプリケーション

3-7 割り出し図



3. アプリケーション

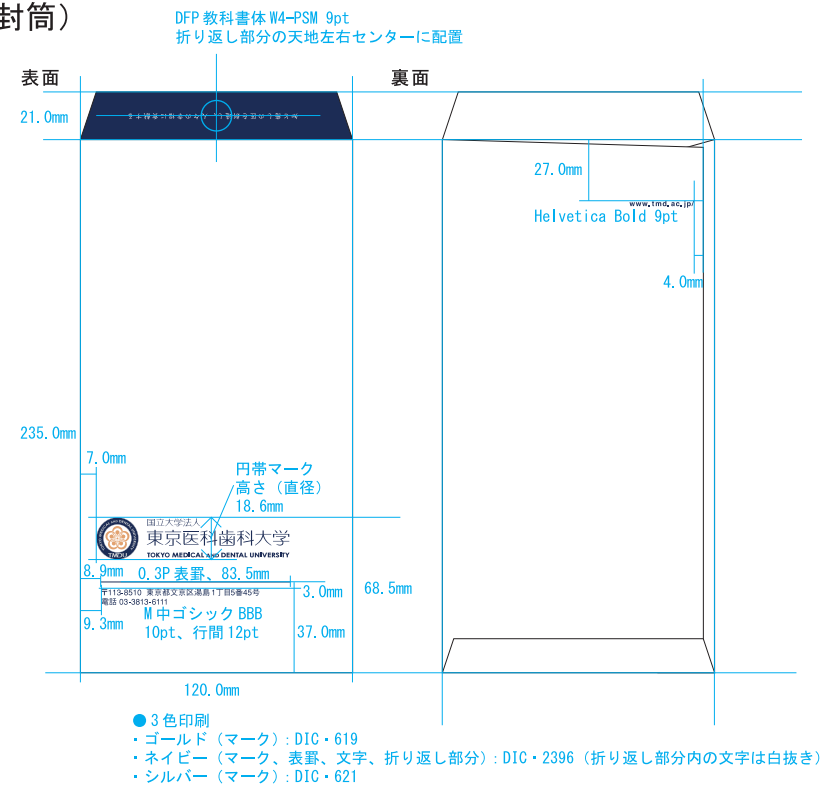
3-7 割り出し図



3. アプリケーション

3-7 割り出し図

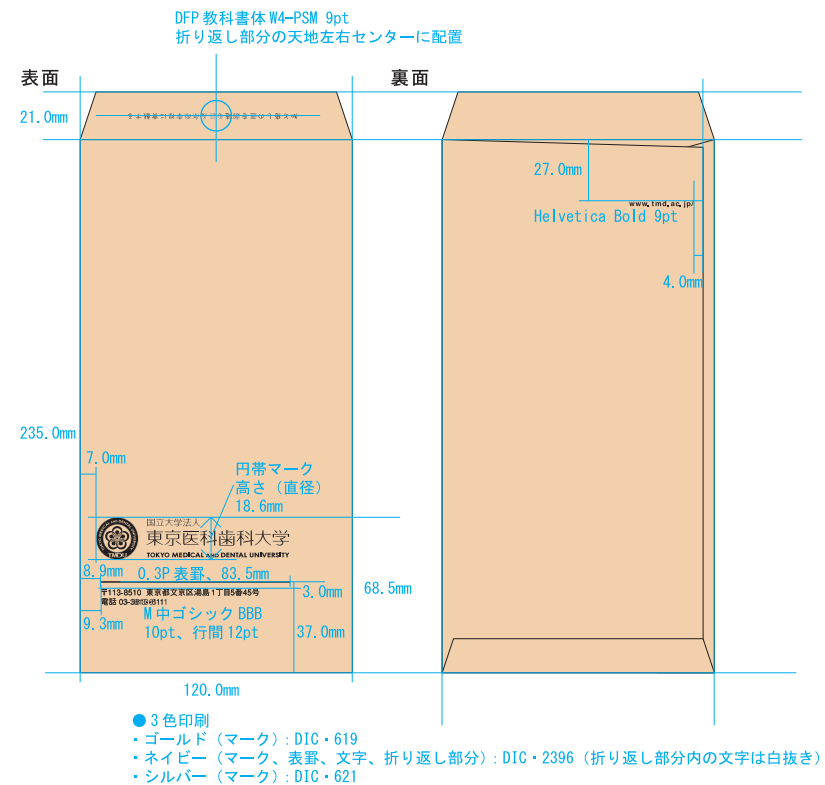
封筒（長形3号、白封筒）



3. アプリケーション

3-7 割り出し図

封筒（長形3号）

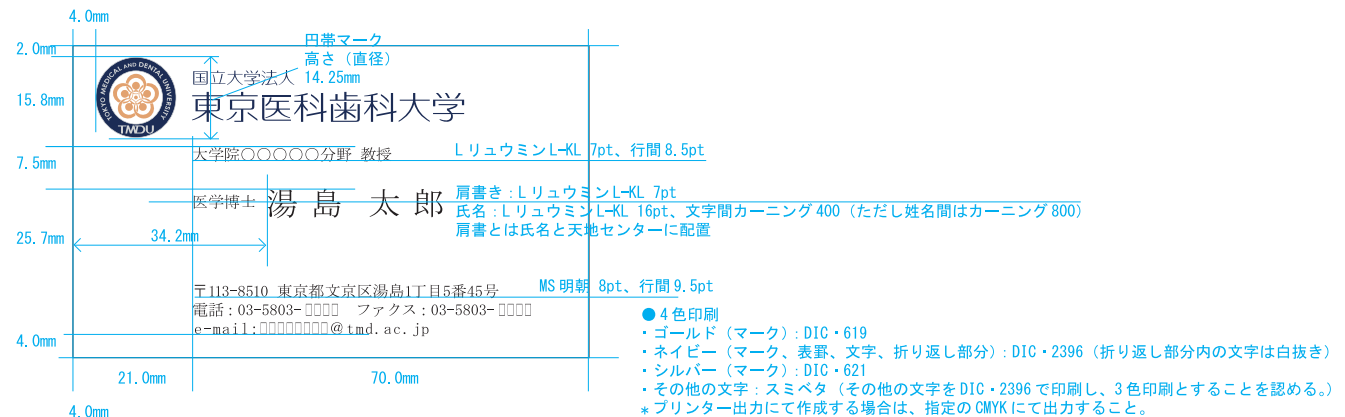


3. アプリケーション

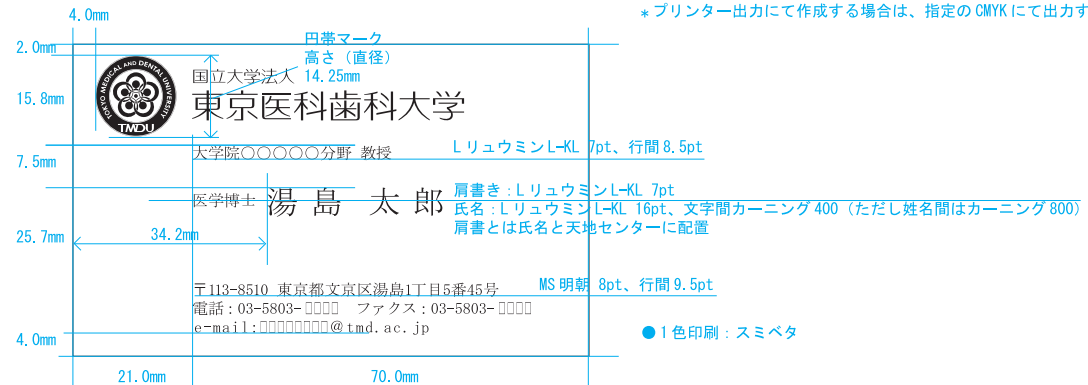
3-7 割り出し図

名刺（日本語）

カラー



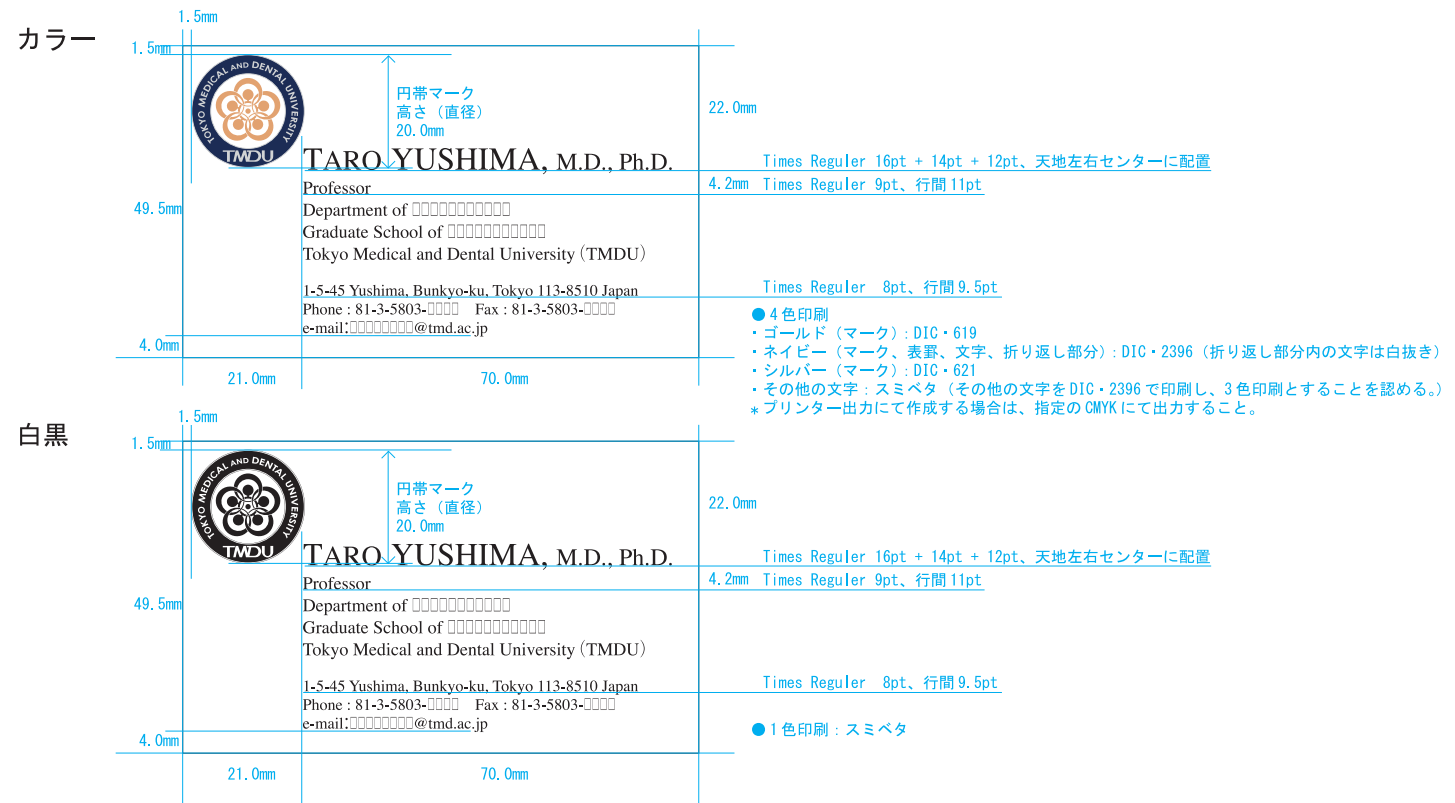
白黒



3. アプリケーション

3-7 割り出し図

名刺（英語）



3. アプリケーション

3-7 割り出し図

レターヘッド（日本語）

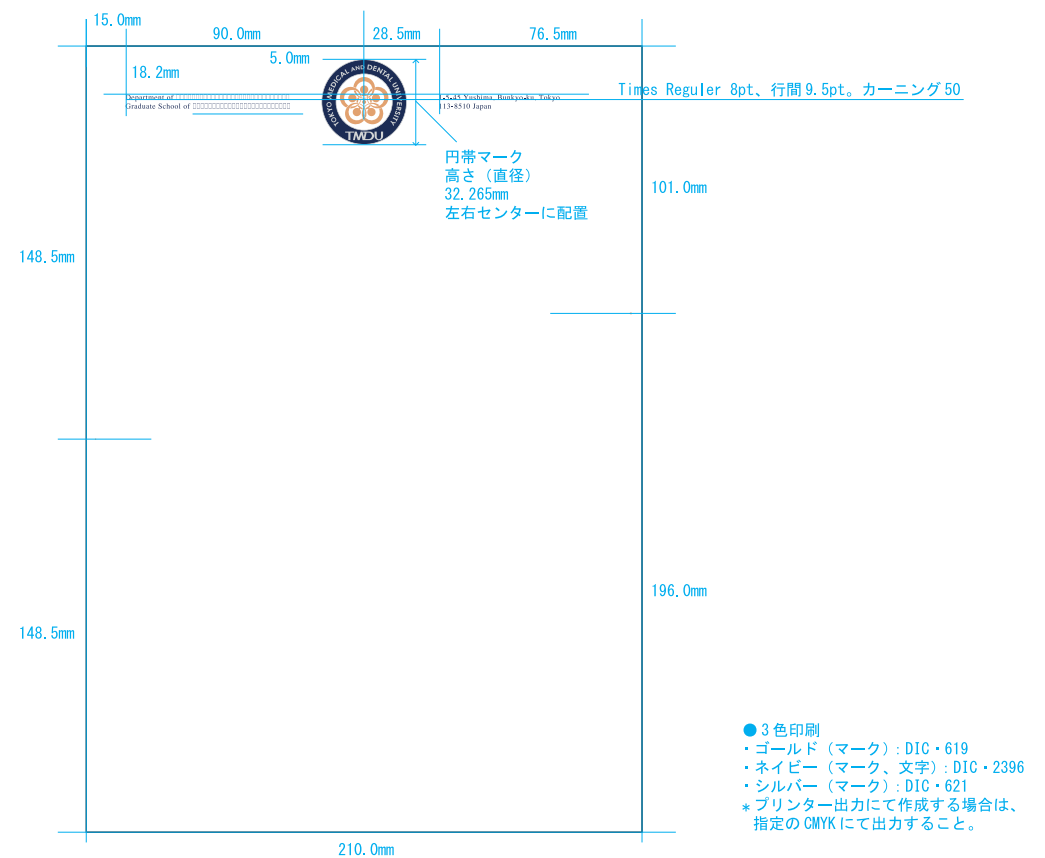


- 3色印刷
- ・ゴールド（マーク）：DIC・619
- ・ネイビー（マーク）：DIC・2396
- ・シルバー（マーク）：DIC・621
- * プリンター出力にて作成する場合は、指定のCMYKにて出力すること。

3. アプリケーション

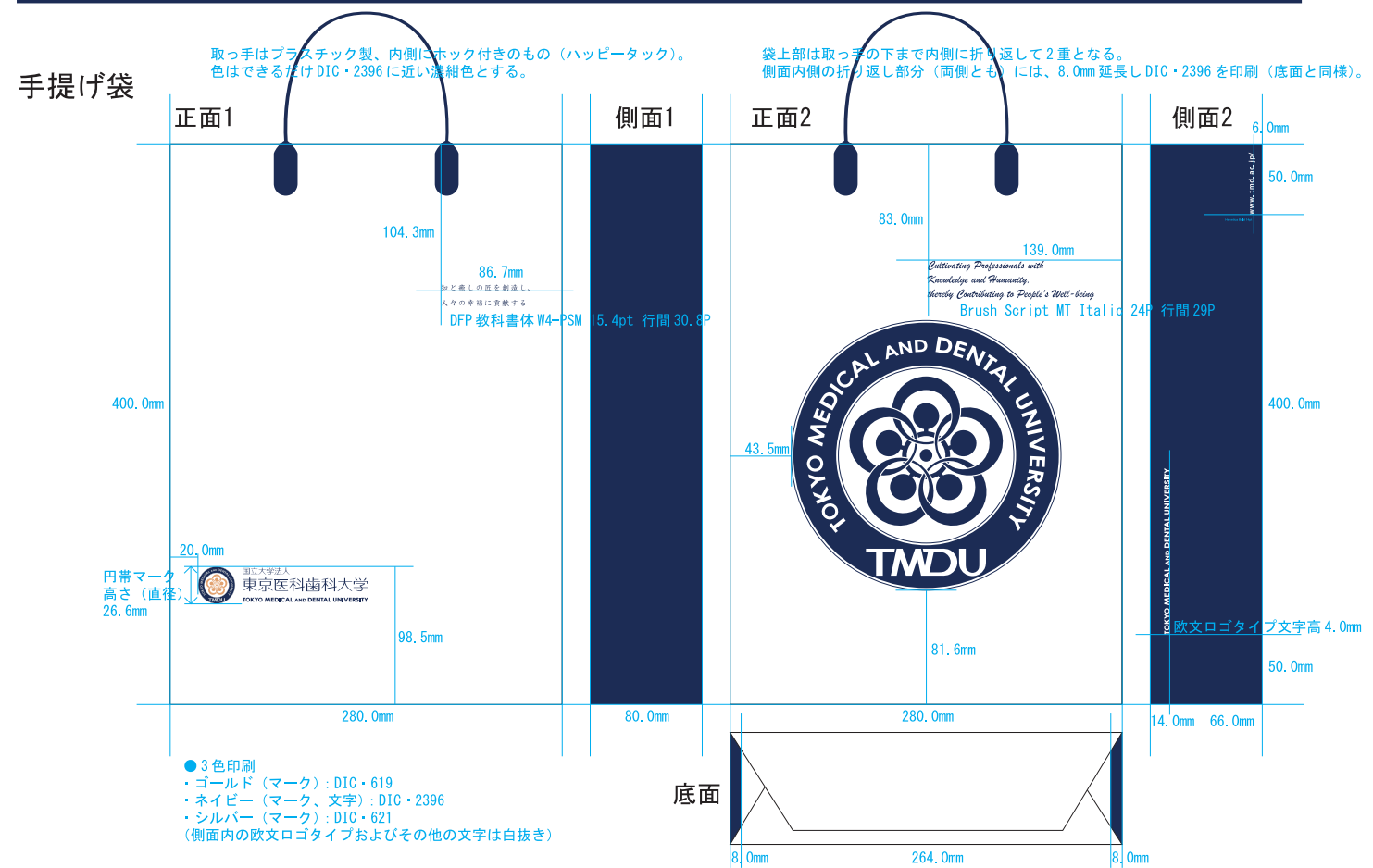
3-7 割り出し図

レターヘッド（英語）



3. アプリケーション

3-7 割り出し図



編集： 東京医科歯科大学広報部
ティーシーディーエス 千葉哲彦

発行日： 2009年12月
改定日： 2014年3月
改定日： 2018年5月

発行： 東京医科歯科大学広報部
